

視察等報告(復命)書

三次市議会議長 様

報告者氏名 黒木 靖治

下記のとおり、視察が終了したので報告します。

| | |
|-------|-------|
| 会派代表者 | 経理責任者 |
|-------|-------|

| | |
|------------------------------|-------------------------------------|
| 視察議員 | 黒木 靖治 |
| 期 間 | 令和 2年 7月 9日(木)～ 令和 2年 7月 10日(金) |
| 視 察 先 | 一般社団法人地方議員研究会主催 大阪セミナー |
| 視 察 用 務 | ・自治体財政特別講座 講師 : 森 裕之 (立命館大学政策科学部教授) |
| 視察先対応者 | ・地方議員研究会主催 |
| 概要及び所見 | 【研修概要】 |
| | 1. 決算状況(歳入) |
| | ・税と地方交付税 |
| | ・臨時財政対策債とは |
| | ・借金と補助金について |
| | ・良い借金、悪い借金 |
| | 2. 決算状況(歳出) |
| | ・目的別と性質別の違い |
| | ・歳出のうちの自治体のお金とその他のお金 |
| | ・繰り出し金と補助費等を見るポイント |
| | ・積立金と交際費について |
| | 3. 決算状況(財政収支) |
| | ・自治体の黒字、赤字って何? |
| | ・実質収支と実質単年度収支の違い |
| ・近年の自治体財政の赤字問題 | |
| ・全国自治体はすべて黒字。でも本当は半分以上が赤字のワケ | |
| 4. 決算状況(財政指標) | |
| ・自分のまちの財政力を確認 | |
| ・自分のまちは持続可能な状態か? | |
| ・健全化判断比率ではわからない自治体財政の本当のすがた | |
| 上記の内容で研修を受講しました。 | |

| | |
|--------|--|
| 概要及び所見 | 【所見】 |
| | 研修を受講して、コロナウイルスの影響が自治体の財政へ影響がでている。また、 |
| | コロナウイルスの影響がおさまった後の財政を考えて行かなければいけないなか |
| | で、自分の自治体の財政をしっかり把握しておかなければ今後の事業計画・執行に |
| | 大きく支障をきたしてくるので、市長や総務部長がいわれている事業の選択と集中を |
| | 一段と強化していく事が重要になってきているなかで、市民の皆さんへ財政状況の |
| | 周知を徹底して、今までの助成のあり方や指定管理業者への補助金の見直しや |
| | 事業内容の精査を徹底して無駄をなくして行かなければならないと考えます。 |
| | 10年、20年、30年後の事を真剣に考えて、これからの若い世代に大きなツケを残さ |
| | ないようにしなければならない。 |
| | 財政は、なかなか解りにくいですが自分の自治体の財政を知っておかないと議員と |
| | しての行政チェックができないと思いますので、今後も財政を勉強し行きたい。 |
| | |
| | |
| | |